

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 110円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

皆さんに寄り添う政治

激変する世界情勢の中、岸田内閣で党の副幹事長として、国内外の諸課題解決に奔走する、広島県第四選挙区支部長の新谷まさよしさんを特集します。



政調全体会議

新谷 まさよしさん

しんたに
衆議院議員(広島4区)



総務委員会質疑

ウクライナ情勢が緊迫化した本年2月以降、日本でも直近で2.5%の物価上昇となつています。それでも、米国や他の主要国が8%、9%という高い物価上昇水準なのに対して、わが国はガソリン価格の激変緩和措置や小麦の政府売り渡し価格の低減などに取り組むことで1/4程度の水準に抑制しております。

一方、賃金上昇が不十分なか中の急激な物価高騰は国民生活における負担感が強く、食料やエネルギー資源などの新たな供給ルートの確保にも取り組みながら、より包括的な物価高騰対策を実施することが必要だと考えております。特に、石油や天然ガスの国際的な供給体制が不安定化する中で今後の電気料金・ガス料金の値上げも予想されています。国民生活の安全・安心の確保に向けて、私自身もより一層緊張感をもって機動的な対応に取り組む

経済物価対策

自民党副幹事長 衆議院議員の新谷正義です。先だつての参議院選挙、自民党に多く議席を与えて頂く事となりました。厚く御礼申し上げるとともに、大きな国難の中、重責を担い諸課題に全力で取り組む決意でおります。

ご挨拶



名護市中心市街地視察



サイバーセキュリティ本部

現在、岸田政権は「デジタル田園都市国家構想」を掲げ、その実現に向けて全力で取り組んでおります。情報通信技術を使い、地方の各地域の中で新しい価値を生み出していく新規の起業を促していくことも重要です。国際環境は厳しさと不確実性を増しておりますが、危機の中にある今こそ日本の国際競争力を強化し、日本経済、そして国民生活を全力で守り抜いて参りたいと考えております。

また、現下の物価高騰は経済活動を支える企業の皆様にも大きな影響を与えております。特に、わが国の経済を支える地域の企業・事業者の皆様は、大変厳しい環境にさらされております。諸課題に対して、地域の現状に寄り添いながら、危機を乗り越える為の必要な経済対策等を実施して参りたいと思っております。

さらに、経済に関してはウイズコロナ・アフターコロナ時代を見据えた力強い経済基盤を再構築していかねばなりません。そのためには、国が先頭に立つて既存の産業基盤を守り抜き、この危機を乗り越えていくと同時に、新たな成長分野に予算や資源を集中し、産業競争力強化にも取り組んでいくことが重要です。

東広島事務所

〒739-0015
広島県東広島市西条栄町9-21
TEL.082-431-5177 FAX.082-431-5178

安芸事務所

〒736-0066
広島県安芸郡海田町中店7-17
TEL.082-824-0560 FAX.082-824-0561

国会事務所

〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館805号室
TEL.03-3508-7604(直通) FAX.03-3508-3984

<http://shintani-m.jp>

新谷正義

facebook更新中!



ロシアによるウクライナ侵略

今年二月にはロシアによるウクライナの侵略というあるまじき事態が発生しました。民主主義国家を一方的な理由で侵略し、多くの筆舌に尽くしがたい戦争犯罪が侵略の中で行われていきます。改めて強く非難いたしますとともに、我が国を取り巻く安全保障環境の変化にも更なる緊張感をもって対応していく決意であります。

政党によっては、この危機下において安全保障の議論を避ける動きもあります。国を守るための議論で思考停止してはなりません。我が国を取り巻く安全保障環境は年々悪化しており、中国での軍事活動・軍事費の拡大など、インド太平洋におけるパワーバランスの変化は目の前に迫っています。海を介して国境を接するロシアや、ミサイルの発射を繰り返す北朝鮮も脅威と認識すべきです。国を守るという決意をもち、具体的かつ現実的な安全保障体制の構築を急ぎ進めていく必要があります。

総合的な安全保障策

安全保障は現実空間だけに止まりません。総務副大臣として情報通信行政を担う中で、サイバー空間・宇宙空間での安全保障対策にも取り組んできました。IT化・デジタル化が進んだ社会では、サイバー攻撃は生活そのものを脅かすことに加え、医療機関インフラ等への攻撃は命にも関わる重大な脅威です。残念ながら我が国のサイバー防御能力は世界でもワーストの地位に甘んじているという研究もあります。政府だけではなく民間の企業の皆様、国民の皆様にもご協力を頂きながら、私も副大臣の経験を踏まえ、サイバーセキュ

密着! 副幹事長24時!!

重要な党務や選挙活動を取り仕切る自民党の副幹事長職。しかしながら、どのような仕事をしているか、知られざる存在でもあると思います。今回はそんな新谷副幹事長のとある1日を追ってみます!

24h

- 8:00 ウクライナ関係部会合同会議
- 9:00 国土交通部
- 9:30 自民党役員連絡会議
- 10:00 自民党副幹事長会議
- 10:45 文科省からの政策説明と討議
- 12:00 柔剣道議員連盟総会
- 13:00 新型コロナウイルス対策本部
- 14:30 羽田→地元広島へ移動
- 16:00 車で移動しながら秘書と打合せ
- 17:00 地元開催の行事での挨拶と意見交換



新型コロナウイルス本部

リティを堅めていく所存です。医療関係では、コロナ禍でのワクチン・治療薬の確保や、ジェネリック医薬品の流通の麻痺など、厚生労働分野での安全保障の課題も露わになりました。医薬品の原料も他国に依存しており、強権国家の在りようによっては供給が止まってしまう恐れが現実の危機としてあります。医薬品原料の生産体制やワクチンの国産化も含め、危機に備える体制を構築すべく、医師としての知見から確実に対策を進めてまいります。

さらにウクライナ危機から食料安全保障の課題も広く認識されることとなりました。我が国は、小麦や飼料用のトウモロコシなどを外国からの輸入に依存している状態です。さらに自給率が高い米作についても、その肥料を外国に頼っている実態があります。我が国が構築してきたグローバルな食料ネットワークも、一部の強権国家により破壊されてしまふことを痛感するようになりました。安全保障の観点からも、農・林・水産業を守ることは重要で、国を挙げて、国産の食べ物による自給、農林水産業の所得の向上を進め、さらには自給率と経済の両立のため価値ある国産食料の輸出の

我が国の農業を守る為に

推進が必要です。我が国を絶対を守る強い決意のもと、これらの総合的な安全保障策に全力で取り組んでいきます。

先に言及いたしました食料安全保障を具体的に担保するために最も重要なことは、我が国の農林水産業を振興し、食料自給率を高めていくことです。多くの農畜産品を輸入によって賄っている我が国においてこれを実現するため、国としては農林水産業に従事される皆様方が安心して生業を営んでいただける体制の強化について議論を重ねております。近年頻発する自然災害による収入減に対応した収入保障の更なる拡充をはじめとする共済制度の充実や、若者の農林漁業への参入を促す施策など、現場の皆様の見解を伺いながら議論が進められております。また肥料・飼料などの資材価格の高騰についても、激変緩和事業の強化・徹底とともに、業界・業種別にきめ細やかな対応をする事で、生産者の皆さまが安心して従事できる食糧安全保障を実現してまいります。

他方、農林水産は地域の特色が色濃く出る分野でもあります。広島における農業の特色や問題を積み重ねる安定を目指す所存です。

安倍元総理大臣



今夏の参議院選挙の演説中に安倍元総理大臣が銃撃を受け亡くなられたという、あつてはならない事件が発生いたしました。この許されざる暴力を断固として非難いたします。

安倍元総理大臣は力強く政策を進め、同時に、相反する意見をも包含し、この日本国を力強く牽引した政治家でありました。残された功績は非常に大きく、外交、経済、安全保障など将来のわが国を思い、尽力されてきました。私も初当選の前から懇意にさせて頂き、様々な薫陶を受けてまいりました。改めてご冥福をお祈りすると共に深い悲しみを申し上げます。

衆議院議員 新谷正義プロフィール

昭和50年3月8日 広島県東広島市生まれ
 平成13年3月 帝京大学医学部卒業
 平成18年3月 東京大学経済学部卒業
 平成18年~24年 病院院長
 平成24年12月 第46回衆議院総選挙にて初当選
 平成29年10月 第48回衆議院総選挙にて広島4区より3期目の当選
 平成30年10月 厚生労働大臣政務官就任
 令和2年9月 総務副大臣就任
 令和3年10月 第49回衆議院総選挙にて広島4区より4期目の当選
 令和3年11月 自由民主党副幹事長就任



役職(歴任)

国会・政府 国土交通委員会 理事/災害対策特別委員会 理事/厚生労働委員会理事/厚生労働大臣政務官/総務副大臣

自民党 副幹事長/厚生関係団体委員会 委員長/厚生労働部会 副会長/国土交通部 副副会長/青年局 次長/報道局 次長/憲法改正推進本部 幹事/データヘルス推進特命委員会 幹事/死因究明体制推進に関するプロジェクトチーム 幹事長代理/医療分野の研究に関する小委員会 事務局長/終末期医療に関する検討プロジェクトチーム 幹事